

様式第2号（第9条関係）

政務活動費収支報告書（会派用）

令和7年4月4日

野洲市議会議長 様

会派の名称 日本共産党野洲市議会議員団
代表者氏名 小菅 康子

野洲市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書（令和6年4月～令和7年3月分）を提出します。

別紙

令和6年度 政務活動費収支報告書 (会派用)
(令和6年4月～令和7年3月分)

会派の名称 日本共産党野州市議会議員団

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

(単位：円)

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	126,280円	市議団ニュース発行
広 聴 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	126,280円	

3 残額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

別紙様式 2

政務活動費項目別明細書 (会派または議員名日本共産党野州市議会議員団)

(項目 広報費)

No.	支出年月日	支出費目	支出内容	金額(円)	備考
1	令和6年4月23日	広報費	市議員ニュース(No77)印刷代	67,650円	
2	令和7年1月23日	広報費	市議員ニュース(No79)印刷代	58,630円	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
計				126,280円	

政務活動費領収書等添付用紙

(会派名または議員名 日本共産党野洲市議会議員団)

支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費
	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
支出年月日	令和6年4月23日	支出金額	67,650 円
支出先	池端印刷		
支出内容	市議会ニュース(No77)印刷代		
(領収書等貼付)			

請 求 書

No. 15

日本共産党野洲市議会議員団 様

登録番号 [REDACTED]

2024年4月4日

下記のとおりご請求申し上げます

企画・デザインから印刷まで

株式会社 池端印刷

代表取締役 池端 耕治

大津市蓮池町6-7-23

TEL 077-524-6771

FAX 077-527-2990

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
議会報告 B4両面	15,000	4.10	61,500	
消 費 税			6,150	
合 計			67,650	

お振込先: [REDACTED]

政務活動費領収書等添付用紙

(領収書等貼付)

〈しがぎん〉自動サービス
ご利用明細

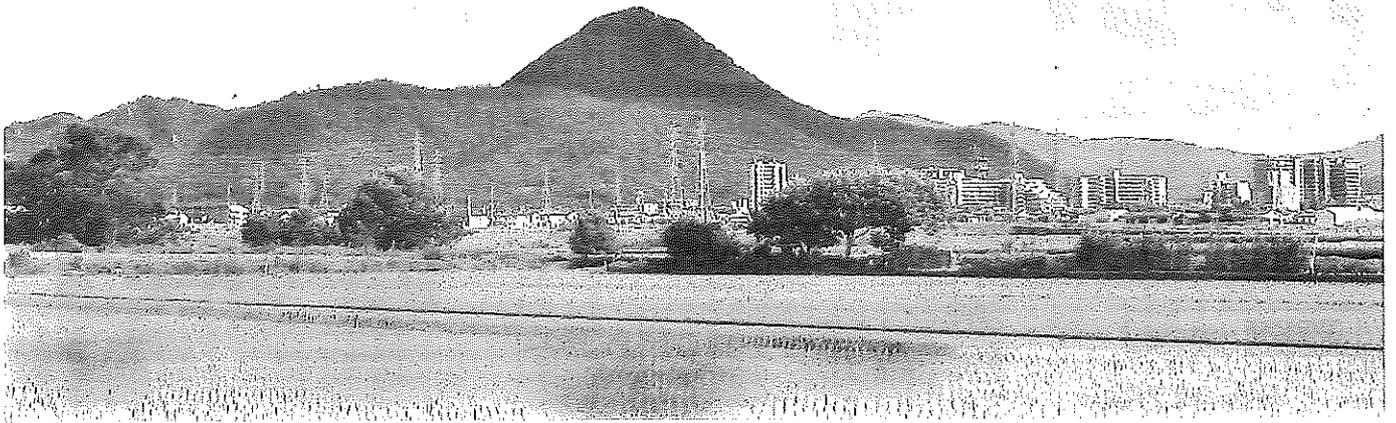
毎度ご利用いただきありがとうございます。

取引区分			
口座振替			
お取扱番号	お取扱店	端末番号	年 月 日
0208	251	094	06-04-23
銀行番号	支店番号	科目・口座番号	
██████	██████	████████████████████	
お取扱 金額 (枚)	万円 千円 百円 十円 5円 1円	おつり	
送信番号	時刻	お取引金額	
407	16:02	¥67,650④	
手数料	残	高	
¥220	*****④		
ご案内			
██████████			
██████████			
██████████ カ) イケハ・タイムス			
様へ			
コスカ・ヤスコ 様から			

●このご利用明細は、お持ち帰りください。
●このお取引は〈しがぎん〉キャッシュカード
規定により、お取扱いさせていただきます。



2月定例議会は、2月27日から3月22日まで開催されました。共産党市議団は市長提案41議案の内、34議案に賛成、7議案に反対しました。



新年度以降の主な予算と施策

- 高校生世代までの医療費無償化拡充**
 みなさんと運動を進め市議会でも要求してきた無償化が高校生世代まで拡充されます。しかし、野洲市は「一部負担」があり、廃止を求めました。
- 国保税・介護保険料（基準額）は据え置き**
 引き下げを求めてきた高い介護保険料(基準額)は据え置きされます。国保税は令和6年度については据え置きされますが、収入のない子どもにまで課税される均等割の軽減・廃止を求めています。
- 都市計画マスタープラン改訂**
 新病院周辺を新たな「地域拠点」に加える改訂ですが、野洲市の将来を見据えた、まちづくりの視点と審議が極めて不十分でした。
- さざなみホール・小劇場の解体。文化ホールの大規模改修**
 令和7年度に、さざなみホール・文化小劇場の廃止と解体を行うとしています。市民的議論が十分されているのか疑問の推進です。



高専用地を館末県議らと視察

■ みずべステーション(高専)整備
 高専は令和8年度開校予定です。みずべステーション整備の予算が計上されましたが、整備の市民的議論、また、「森を残すべき」の声に応えるべきです。

1354人の願いを込めた 学校給食無償化請願



請願の内容です

- ①野洲市で給食費の無償化実施を
- ②国制度として無償化の実施を

1354人の署名とともに市議会に提出されていた「学校給食の無償化を求める請願」は、賛成議員が小菅議員ら2議員で不採択となりました。切実な願いだけに大変残念です。

本当に暮らしが大変です。子育て中の保護者から「子どもが3人いて給食費だけで年間10万円必要です」と無償化を願う切実な声が多く寄せられていました。

しかし、反対の議員から、「国が実施すべき」「億単位の予算が必要」「単価1食227円。あれだけの値段で食べられる。無償化は必要ない」など市民の願いに反する主張です。

全国で342自治体、滋賀県下でも8市町(令和6年度から含む)が実施しています。これらの市町は、単に「財源が豊か」だから実施しているわけではありません。子育て安心のまちづくりの支援策として実施しています。「財源」「国が実施」に固執する、野洲市行政と市議会の姿勢が問われています。

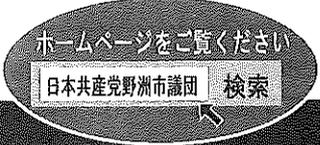
2月定例議会の主な議案の態度 ○=賛成 ●=反対	小菅康子		田中陽介	山本剛	村田弘行	木下伸一	津村俊二	岩井智恵子	益川教智	山崎敦志	鈴木市朗	橋俊明	東郷克己	荒川泰宏	興山文一郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	石川恵美	
	①	②	③	④	公明党	新誠会				創政会										
一般会計予算(市民に負担強化とサービス切り捨て)	●	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険特別会計(市民に高負担)	●	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院事業特別会計 (入札手法に疑念。市民・市議会・医師会との真摯な議論不足)	●	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険料(令和6年度から3年間) ※保険料は「基準額」据え置き	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
都市計画マスタープラン改訂(将来を見据えたまちづくりの議論不十分)	●	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
学校給食の無償化を求める請願 (市民1354人から提出。紹介議員=小菅議員)	○	●			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国による学校給食の無償化を求める意見書(議員提案)	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

①日本共産党市議団 ②暮らしと自治を考える会 ③民主やす ④無会派/議長は採決に加わりません

野洲市政や市議会へ、あなたのご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党市議会議員 **小菅康子**

野洲市比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971





日本共産党野洲市議会議員
小菅 康子

▲写真は市議会ホームページから(3月7日)

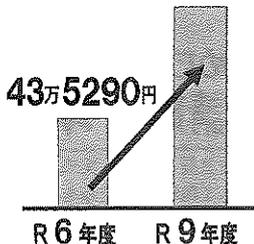
小菅市議は一般質問で、市民の命と安全を守る防災計画の見直し、国保税全県統一化、介護保険の訪問介護報酬引き下げの3点を質問しました。

一般質問 市民の命と健康を守る医療・介護を

国保税 このままでは空前の値上げ

国保税額 (一世帯当たり)

57万9178円



所得310万円、夫婦(40歳代)、子ども2人(小学生と中学生)の4人家族。医療分と後期高齢者医療分の合計で介護分は除く。

全県統一となれば(令和9年度)
年間14万円もの大幅値上げ

国保税の全県統一(令和9年度)に向け野洲市が示した、「今後の保険料(税)の見込み」で試算すると、現在年間で一世帯43万5290円が、令和9年度には57万9178円にもなり、実に14万4888円の大幅な値上げになります。

とても“払いたくても払えない”国保税になります。県下の首長からも、「高齢者低所得者が多い中、今後、保険税を引き上げることは困難」などの意見や懸念が出されています。

小菅市議は、「国が公的資金を投入すること」



滋賀県に「統一化やめよ」を要望(1月20日)

を求めること。滋賀県には、「統一化方針を撤回し、一般会計繰り入れや基金活用で国保税値上げをやめる」ことを、国県に主張すべきと求めました。

市が示した「見込み」税率		R6年度	R7~8年度	R9年度
医療分	所得割	6, 22%	7, 29%	8, 15%
	均等割	26,900円	31,484円	35,197円
	平等割	18,600円	22,053円	24,653円
後期高齢者分	所得割	2, 27%	2, 82%	3, 15%
	均等割	9,700円	12,069円	13,496円
	平等割	7,100円	8,453円	9,453円
介護分	所得割	2, 22%	2, 54%	2, 84%
	均等割	11,400円	12,378円	12,378円
	平等割	5,700円	6,145円	6,871円

大規模災害から市民の命と安全を守る防災計画を

- 防災計画は全市で大規模災害の視点を
- 避難所に障がい者、女性、高齢者、妊婦・乳幼児の視点を
- 体育館の冷暖房整備。大規模災害に備え広域連携を

問 現防災計画は総じて指定避難所の被災者を主に計画したものの。大規模災害では全市で断水・停電の被害を受け全市民が被災者になる。全市民・地域を想定した対策を
答 検討課題でプランニングしていく。

問 指定避難所の多くが体育館。避難者の健康や関連死を生まないために体育館に冷暖房を早期に整備すべき。
答 整備を検討していく。



問 指定避難所に障がい者、女性、高齢者、妊婦・乳幼児などを視点にした運営と配置を。生理用品や粉ミルク、介護用品などの備蓄充実を。
答 有効的な配置・備蓄を行いたい。

問 能登半島地震では、福祉避難所が十分機能しなかった。広域災害派遣協定自治体や民間・団体の拡充を行うべき。
答 遠隔自治体と締結している。重要な課題と認識している。

小菅市議は、環境経済常任委員会で、市が実施している「住宅耐震化工事補助金」について、補助枠が少なく、拡充を求めました。



問 志賀原発は震度5でも電源消失の事故が発生した。ひとたび事故が起これば取り返しがつかない。原発廃止を国に申し入れるべき。
答 国の判断であり、市として申しかねる。

訪問介護報酬引き下げやめよ!

問 国が令和6年度からの介護保険の訪問介護報酬の引き下げを決めた。小菅市議は、「こんなことになれば、それだけでなく経営が大変な事業所の廃止・倒産にも。地域密着の訪問介護崩壊につながりかねない。①野洲市は、国に対して“介護報酬引き下げをやめよ”と主張すべき。②野洲市の訪問介護を守るために市として補助実施を。

答 報酬改定は事業所の収支バランスを踏まえて決定された。事業所の経営努力も必要。国に「撤回」を求める考えはない。

政務活動費領収書等添付用紙

(領収書等貼付)

**〈しがぎん〉自動サービス
ご利用明細**

毎度ご利用いただきありがとうございます。

取引区分			
口座振替			
お取扱番号	お取扱店	端末番号	年 月 日
0160	251	084	07-01-23
銀行番号	支店番号	科目・口座番号	
██████	██████	████████████████████	
お取扱 金額 (枚)	おつり		
送信番号	時刻	お取引金額	
339	15:10	¥58,630	
手数料	券 高		
¥220	*****		
ご案内			
████████████████████			
████████████████████			
████████████████████ カ) イケハ' タインサツ			
様ハ			
コスカ' ヤスコ 様から			

●このご利用明細は、お持ち帰りください。
●このお取引は〈しがぎん〉キャッシュカード
規定によりお取扱いさせていただきました。



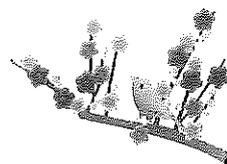
暮らしを守る野洲市政へがんばります



琵琶湖の毛嵐

定例議会報告
11/28~12/20

櫻本市長になって初めての定例市議会が開催（11月28日～12月20日）されました。櫻本市長の市政運営、野洲駅南口整備事業や新病院建設などの選挙公約についての審議が集中しました。小菅康子市議は、櫻本市長に市民の暮らしを守る施策の実施を求めました。



提案された主な議案

- 菖蒲漁港等の指定管理者に滋賀びわ湖漁業協同組合
菖蒲漁港等の指定管理の審議（環境経済建設常任委員会）で小菅市議は「組合員の高齢化や魚獲量減少などで経営は厳しい。市としても漁業への振興策（支援）が必要」と求めました。
- 市長・副市長・教育長・議員の期末手当の値上げ
市長・議員など特別職の期末手当引き上げが提案されました。小菅市議は「市民の暮らしが大変な時、市民の大切な税金は市民のために使うべき。市長や議員の期末手当引き上げはすべきでない」と主張しました。
- 認知症対応型共同生活事業所（グループホーム）の防災改修支援事業費補助金（7,730 千円）

「せめて物価上昇に見合う年金を」請願 **不採択**

11月定例市議会に年金者組合守山野洲支部から提出されました「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願」が20日の本会議で、創政会、公明党、暮らしと自治を考える会などの反対で不採択になりました。（議員の賛否は二面下表）

暮らしは物価高騰で本当に大変です。「食費を切り詰めている」「夏は猛暑だったが、電気代を節約するため、できるだけクーラーをつけずに耐えた」など、命に関わる状況もありました。

年金は「マクロ経済スライド」制度でこの間、野洲市だけでも1億2341万円減額されています。請願は暮らしが大変な時、「せめて物価上昇に見合う年金にしてください」の切実な願いを意見書として国に提出してください「と求めたものです。

年金生活者の切実な願いを国に届けることは市議会・議員の役割です。請願の不採択はこの願いに反するもので残念です。

櫻本市長に令和7年度野洲市予算要望書提出（日本共産党野洲市委員会） （2024年11月27日）



櫻本市長に提出する工務党市議員長と小菅市議

11月27日、櫻本市長に令和7年度野洲市予算に対する要望書を提出しました。要望は、市民病院の早期建設、駅南口は市民の願う整備を、市民サービス切り捨てと負担増につながる行財政改革プランの見直し、国保税値上げ「計画」をやめること、子どもの医療費無償化での一部負担廃止、学校給食の無償化。地域経済や農業の活性化と支援強化など、全体で56項目です。市民の大切な税金は市民の暮らし優先へ、実現をめざします。



野洲市政・市議会への
ご意見・要望をお寄せください

日本共産党野洲市議会議員 小菅康子
野洲市比江 668-3（電話・FAX）589-4971

ホームページをご覧ください

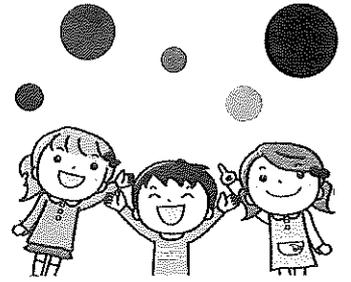
日本共産党野洲市議団 検索



小菅市議の一般質問

小菅市議は、駅南口整備、新病院問題を始め、市民の暮らしを守る諸施策実現へ、櫻本市長に6項目の質問をしました。

市議会ホームページから(写真は20日の請願の賛成討論)



野洲市民病院 駅南口整備事業

市民の立場に立った「再検証・再検討」を

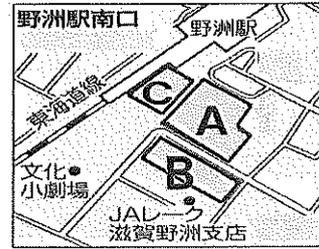


市有地売却やめ 市民の願う駅前整備を

桜木前市長が進めた駅南口整備事業は「市有地売却・ホテル・マンションが中心」。しかし、市自身が実施した市民へのアンケートでも否定的な結果でした。小菅市議は、「これまでの計画は市民の願いに反した。市有地売却でなく、駅前には市民の憩える空間」を求めました。

答弁で櫻本市長は、「駅前(Aブロック)は、芝生広場やカフェなど、若者始め市民が集うパークモールを整備する」と述べました。

■新病院の早期建設 櫻本市長は市長選挙で、病院事業計画の「見直し・再検証」を



桜木前市長はA・B・Cブロックにマンション・ホテルを中心。櫻本市長は、これを変え、Aブロックにパークモールを整備します。

公約しました。小菅市議は、「新病院の早期建設は市民の願いであり、市民の立場に立った再検証」を求めました。また、「再検証、事業推進に当たっては、地域医療を担う守山野洲医師会との協議を行い、市民、市議会との議論を進めるよう」求めました。



市民犠牲「行革」やめ、市民サービスセンター復活を

櫻本市長は所信表明等で、市民サービス切り捨てと負担強化の「行財政改革推進プラン」を「引き続き推進する」と表明。これまでの「行革」で、年間で約8000件の利用があった市民サービスセンターを廃止。コミ

センなど公共施設の使用料値上げ、住民票など諸証明書発行などの手数料値上げで市民にサービス切り捨てと負担増を求めてきました。

小菅市議は、「行財政改革プランの凍結と見直し、市民サービスセンターを復活すべき」と求めました。櫻本市長は、「行政のスリム化が必要。再配置は考えていない」との答弁でした。

サービス切り捨てで暮らしは守れません

市民サービスセンター利用件数

令和4年度件数	市民課関係	4172
	税務課関係	1311
	耕作証明	58
	農業者年金現況届	7
	生活相談	63
	その他窓口業務	1314

子育て安心、住んでよかった野洲市のまちを 学校給食無償化 子どもの医療費完全無料化を

義務教育費の保護者負担軽減は行政の責任です

■子どもの医療費の自己負担廃止を

高校生世代まで医療費無料化が実施されましたが、野洲市は一部通院で1レセプト500円、入院1日1000円の自己負担が。県下19市町で一部負担は野洲市など5市だけです。小菅市議は「一部負担の廃止」を求めました。櫻本市長は「行財政の観点から考えていない」と負担継続の答弁に終始しました。

■給食費無償化は市民の願い

県下19市町で10市町が学校給食費に何らかの無償化を実施しています。市長選挙では桜木前市長や益川氏も無償化の公約をしました。これは市民の願いを反映したものです。市議会にも1000名を超える署名が提出されました。櫻本市長は「受益者には一定の負担は必要」と無償化を否定しました。

11月定例議会には市長から23議案が提案されました。共産党市議団は21議案に賛成、2議案に反対しました。	小菅康子	田中陽介	村田弘行	山本剛	木下伸一	津村俊二	岩井智恵子	山崎敦志	橋俊明	東郷克己	鈴木市朗	奥山文一郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	荒川康宏	石川恵美	
	○=賛成 ●=反対	①	②	③	④	公明党			新誠会			創政会						
滋賀医科大学との共同研究負担金を削除する修正案(市の公金支出ですが、滋賀医大から使途報告の義務のない予算も)	○	●	●	議長	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	
市長・副市長・教育長・議員の期末手当の値上げ	●	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願	○	●	○		●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

①日本共産党、②暮らしと自治を考える会、③無党派、④民主やす。山本議員は議長のため採決に加わりません。